【教養講座】

# ブラック企業から身を守れ！－労働法入門

平成26年10月1日（水）～11月5日（水）
18時30分～20時30分（計6日間12時間）

〈講座概要〉

周知のとおり、社会経験の少ない若者に対し、体を壊すほどの長時間労働を強いたり、約束どおりの賃金を支払わないといった不当な扱いを行う企業、いわゆる「ブラック企業」が現在、日本社会における重大な問題となっている。そこで、労働法（働く人々の権利や自由、労働条件を保護する法律）をほとんど知らない勤労者等を対象に、ブラック企業から身を守るための情報や知識を多少なりとも学んでもらう入門講座である。

| | |
|---|---|
| ◆募 集 定 員 | 10名 |
| ◆受 講 対 象 者 | 若手勤労者 |
| ◆実 施 場 所 | 富山大学共通教育棟　E棟1階　E12番教室 |
| ◆受　講　料 | 7，300 円（受講料納入後、参加を取りやめた場合、受講料は返還できません。） |
| ◆テ キ ス ト | なし |
| ◆そ　の　他 | なし |
| ◆申 込 方 法 | 受講申込書に記入のうえ、①直接持参、②郵送、③FAX または E-mail で申込みのいずれかを選択して下さい。<br>なお、申込み者が募集定員を超えた時点で締め切らせていただきます。 |
| ◆申 込 期 間 | 9月1日（月）～9月19日（金） |
| ◆申込み・問合せ先 | 〒930-8555　富山市五福 3190 番地<br>富山大学社会貢献課　地域連携チーム<br>TEL（076）445－6956　FAX（076）445－6033 |
| | E-mail：lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp |

◆講 座 内 容

| 回数 | 期　日 | 題　　目 | 講師氏名 | 所属・職名 | 専攻分野 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 10月　1日（水） | 労働法とは何か | 竹地　潔 | 経済学部・教授 | 労働法 |
| 2 | 10月　8日（水） | 労働条件の決定システム－自分の労働条件は？ | | | |
| 3 | 10月15日（水） | 賃金と労働時間－賃金・時間泥棒は許されない！ | | | |
| 4 | 10月22日（水） | 労災・職業病－過労死・過労自殺を中心に | | | |
| 5 | 10月29日（水） | 労働契約の終了－不当解雇は認められない！ | | | |
| 6 | 11月　5日（水） | 非正規労働－短時間労働者・有期契約労働者を中心に | | | |

◆備　　考　①本講座を修了した人には、富山大学から修了証書を授与します。
②本講座は県民カレッジと連携しています。また、本講座の修了者は希望により、県民カレッジから10単位が認定されます。

【教養講座】

# アンニョンハセヨ　韓国いろいろ語ろう（後期）

平成26年10月3日（金）～平成27年2月20日（金）
15時00分～16時30分（計5日間7．5時間）

〈講座概要〉

韓国は一番近い国であり、最も楽しめる国であります。文化・歴史・または韓国の最新ニュースなどの話題を、皆で語ります。

10月～3月にある韓国の催事・イベントなどを通じて簡単な韓国語を紹介しながら韓国のインターネットも楽しみます。前期に引続き、風習・衣食主別に韓国と日本の違いと似ている所を皆で模索し、受講生による発表も促しながら韓国と日本の文化を探究します。

| | |
|---|---|
| ◆募　集　定　員 | 14名 |
| ◆受 講 対 象 者 | 市民一般 |
| ◆実　施　場　所 | 富山大学共通教育棟　E棟4階　E44番教室 |
| ◆受　　講　　料 | 6，300 円（受講料納入後、参加を取りやめた場合、受講料は返還できません。） |
| ◆テ　キ　ス　ト | なし |
| ◆そ　　の　　他 | なし |
| ◆申　込　方　法 | 受講申込書に記入のうえ、①直接持参、②郵送、③FAX または E-mail で申込みのいずれかを選択して下さい。<br>なお、申込み者が募集定員を超えた時点で締め切らせていただきます。 |
| ◆申　込　期　間 | 9月3日（水）～9月22日（月） |
| ◆申込み・問合せ先 | 〒930-8555　富山市五福 3190 番地<br>富山大学社会貢献課　地域連携チーム<br>TEL（076）445－6956　FAX（076）445－6033 |
| | E-mail：lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp |

◆講　座　内　容

| 回数 | 期　日 | 題　　目 | 講師氏名 | 所属・職名 |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 10月　3日（金） | ハングルの日、開天節とは<br>韓国の文字、建国神話<br>風習②<br>韓国教育 | 天坂　仁美 | （財）とやま国際センター・<br>韓国語講師 |
| 2 | 11月　7日（金） | 韓国の冬支度<br>冬のキムチ作りから見る飲食の話<br>韓国の住居<br>衣②<br>徴兵義務 | | |
| 3 | 12月　5日（金） | クリスマス<br>韓国の宗教<br>食② | | |
| 4 | 1月23日（金） | 年始<br>主② | | |
| 5 | 2月20日（金） | お正月<br>陰暦の旧正月と過ごし方<br>総括② | | |

◆備　　考　①本講座を修了した人には、富山大学から修了証書を授与します。
②本講座は県民カレッジと連携しています。また、本講座の修了者は希望により、県民カレッジから5単位が認定されます。

【教養講座】

# アンニョンハセヨで韓国を知ろう①（後期）

平成26年10月4日（土）～平成27年2月28日（土）
10時00分～11時30分（計13日間19．5時間）

〈講座概要〉

日本と韓国の間には長い交流の歴史があります。この講座では、韓国語を 1 年位学習された方を対象とし、より交流を深めるために韓国語のインターネットで観光地などを調べ、韓国の文化を学びながら実践で使えるコミュニケーション力を高めます。

| | |
|---|---|
| ◆募 集 定 員 | 14名 |
| ◆受 講 対 象 者 | 市民一般 |
| ◆実 施 場 所 | 富山大学人間発達科学部　1棟1階　115講義室 |
| ◆受　講　料 | 8，300 円（受講料納入後、参加を取りやめた場合、受講料は返還できません。） |
| ◆テ キ ス ト | 約3，000円 |
| ◆そ　の　他 | なし |
| ◆申 込 方 法 | 受講申込書に記入のうえ、①直接持参、②郵送、③FAX または E-mail で申込みのいずれかを選択して下さい。<br>なお、申込み者が募集定員を超えた時点で締め切らせていただきます。 |
| ◆申 込 期 間 | 9月4日（木）～9月24日（水） |
| ◆申込み･問合せ先 | 〒930-8555　富山市五福 3190 番地<br>富山大学社会貢献課　地域連携チーム<br>TEL（076）445－6956　FAX（076）445－6033 |
| | E-mail：lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp |

◆講 座 内 容

| 回数 | 期　日 | 題　目 | 講師氏名 | 所属・職名 |
|---|---|---|---|---|
| 1 | １０月　４日（土） | ハングルのキーボードを学ぶ<br>童謡⑥ | 天坂　仁美 | （財）とやま国際センター・韓国語講師 |
| 2 | １０月１８日（土） | | | |
| 3 | １０月２５日（土） | | | |
| 4 | １１月　８日（土） | 韓国の遊び<br>童謡⑦ | | |
| 5 | １１月２９日（土） | | | |
| 6 | １２月　６日（土） | | | |
| 7 | １２月２０日（土） | 韓国の歌を歌う<br>童謡⑧ | | |
| 8 | １月１０日（土） | | | |
| 9 | １月２４日（土） | | | |
| １０ | １月３１日（土） | 韓国の正月（旧正月）<br>正月の過ごし方<br>童謡⑨ | | |
| １１ | ２月１４日（土） | | | |
| １２ | ２月２１日（土） | | | |
| １３ | ２月２８日（土） | 総括 | | |

◆備　　考　①本講座を修了した人には、富山大学から修了証書を授与します。
②本講座は県民カレッジと連携しています。また、本講座の修了者は希望により、県民カレッジから20単位が認定されます。

【教養講座】

# アンニョンハセヨで韓国を知ろう②（後期）

平成26年10月6日（月）～平成27年2月23日（月）
19時00分～20時30分（計13日間19．5時間）

〈講座概要〉

本講座では、韓国語を２年位学習された方を対象とし、文化・歴史・または韓国の最新ニュースなどの話題を、韓国のインターネットなどを使って楽しみます。季節にあった韓国の歌を歌いながら楽しみます。

| | |
|---|---|
| ◆募 集 定 員 | 14名 |
| ◆受 講 対 象 者 | 市民一般 |
| ◆実 施 場 所 | 富山大学共通教育棟　E棟1階　E12番教室 |
| ◆受　講　料 | 8，300 円（受講料納入後、参加を取りやめた場合、受講料は返還できません。） |
| ◆テ キ ス ト | 約3，000円 |
| ◆そ　の　他 | なし |
| ◆申 込 方 法 | 受講申込書に記入のうえ、①直接持参、②郵送、③FAX または E-mail で申込みのいずれかを選択して下さい。<br>なお、申込み者が募集定員を超えた時点で締め切らせていただきます。 |
| ◆申 込 期 間 | ９月５日（金）～９月26日（金） |
| ◆申込み･問合せ先 | 〒930-8555　富山市五福 3190 番地<br>富山大学社会貢献課　地域連携チーム<br>TEL（076）445－6956　FAX（076）445－6033 |
| | E-mail：lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp |

◆講 座 内 容

| 回数 | 期　日 | 題　目 | 講師氏名 | 所属・職名 |
|---|---|---|---|---|
| １ | １０月　６日（月） | 韓国ニュース⑥<br>生活<br>韓国歌⑥ | 天坂　仁美 | （財）とやま国際センター・<br>韓国語講師 |
| ２ | １０月２０日（月） | | | |
| ３ | １０月２７日（月） | | | |
| ４ | １１月１０日（月） | 韓国ニュース⑦<br>教育<br>韓国歌⑦ | | |
| ５ | １１月１７日（月） | | | |
| ６ | １２月　１日（月） | | | |
| ７ | １２月　８日（月） | 韓国ニュース⑧<br>家族<br>韓国歌⑧ | | |
| ８ | １２月１５日（月） | | | |
| ９ | １月１９日（月） | | | |
| １０ | １月２６日（月） | 韓国ニュース⑨<br>仕事<br>韓国歌⑨ | | |
| １１ | ２月　２日（月） | | | |
| １２ | ２月１６日（月） | | | |
| １３ | ２月２３日（月） | 総括 | | |

◆備　　考　①本講座を修了した人には、富山大学から修了証書を授与します。
②本講座は県民カレッジと連携しています。また、本講座の修了者は希望により、県民カレッジから20単位が認定されます。

【教養講座】

# 心の疑問に心理学はどう答えるか？

平成26年10月4日（土）～12月13日（土）
13時30分～15時00分（計8日間12時間）

〈講座概要〉

誰でも心をもっているので、心のことは自分で分かるはずだと考えるかもしれません。年をとって人生経験を積めば、普通の人間であれば、心の問題は殆ど解決できると思うかもしれません。しかし、どうでしょうか？行動は心の中の考えや思いと必ずしも一致しませんし、心に関する様々な問題すべてに理路整然とした答えを出すことができるでしょうか。常識だけでは必ずしも明快な答えの出ないような「心の疑問」について、心理学領域からの考えるヒントや手がかりを提供したいと思います。関連するビデオ資料なども参考にしながら講義を進めます。

| | |
|---|---|
| ◆募 集 定 員 | 30名 |
| ◆受 講 対 象 者 | 市民一般 |
| ◆実 施 場 所 | 富山大学人間発達科学部　1棟1階　112講義室 |
| ◆受　講　料 | 7，300 円（受講料納入後、参加を取りやめた場合、受講料は返還できません。） |
| ◆テ キ ス ト | なし |
| ◆そ　の　他 | なし |
| ◆申 込 方 法 | 受講申込書に記入のうえ、①直接持参、②郵送、③FAX または E-mail で申込みのいずれかを選択して下さい。<br>なお、申込み者が募集定員を超えた時点で締め切らせていただきます。 |
| ◆申 込 期 間 | 9月4日（木）～9月24日（水） |
| ◆申込み･問合せ先 | 〒930-8555　富山市五福 3190 番地<br>富山大学社会貢献課　地域連携チーム<br>TEL（076）445－6956　FAX（076）445－6033 |
| | E-mail：lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp |

◆講 座 内 容

| 回数 | 期　日 | 題　　目 | 講師氏名 | 所属・職名 | 専攻分野 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 10月 4日（土） | 常識で考える心とは？ | 海老原　直邦 | 富山大学・名誉教授 | 心理学 |
| 2 | 10月18日（土） | 学者たちは心をどう調べるか | | | |
| 3 | 10月25日（土） | 性格や知能の個人差を考える | | | |
| 4 | 11月 8日（土） | 感情はどのように生じるのか | | | |
| 5 | 11月22日（土） | 行動の原動力は何だろうか | | | |
| 6 | 11月29日（土） | 第一印象はなぜ変わらないのか | | | |
| 7 | 12月 6日（土） | 子どもの心をどのように知るのか | | | |
| 8 | 12月13日（土） | 心理学はどのように役立つか | | | |

◆備　　考　①本講座を修了した人には、富山大学から修了証書を授与します。
②本講座は県民カレッジと連携しています。また、本講座の修了者は希望により、県民カレッジから10単位が認定されます。

【教養講座】

# とやま学－近世富山の史料を読む（後期）

平成26年10月6日（月）～1月19日（月）
18時30分～20時00分（計7日間10．5時間）

〈講座概要〉

史料講読というタイプの授業です。近世の史料を読む勉強をしながら富山町の歴史を学びます。近世の基礎的知識も習得します。古文書や漢文が読めない人でも読解できます。初心者・中級者を中心に、富山町の基本的史料「町吟味所御触留」の翻刻史料を読解します。

| | |
|---|---|
| ◆募 集 定 員 | 13名 |
| ◆受 講 対 象 者 | 市民一般 |
| ◆実 施 場 所 | 富山大学人間発達科学部　2棟3階　ワークスペース |
| ◆受　講　料 | 7，300 円（受講料納入後、参加を取りやめた場合、受講料は返還できません。） |
| ◆テ キ ス ト | なし |
| ◆そ　の　他 | なし |
| ◆申 込 方 法 | 受講申込書に記入のうえ、①直接持参、②郵送、③FAX または E-mail で申込みのいずれかを選択して下さい。<br>なお、申込み者が募集定員を超えた時点で締め切らせていただきます。 |
| ◆申 込 期 間 | 9月5日（金）～9月26日（金） |
| ◆申込み・問合せ先 | 〒930-8555　富山市五福 3190 番地<br>富山大学社会貢献課　地域連携チーム<br>TEL（076）445－6956　FAX（076）445－6033 |
| | E-mail：lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp |

◆講 座 内 容

| 回数 | 期　日 | 題　　目 | 講師氏名 | 所属・職名 | 専攻分野 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 10月　6日（月） | 町吟味所触留1 | 深井　甚三 | 人間発達科学部・教授 | 日本近世史 |
| 2 | 10月20日（月） | 町吟味所触留2 | | | |
| 3 | 11月10日（月） | 町吟味所触留3 | | | |
| 4 | 11月17日（月） | 富山城下町の石造物と石工 | 古川　知明 | 富山市埋蔵文化財センター・所長 | 考古学 |
| 5 | 12月　1日（月） | 町吟味所触留4 | 深井　甚三 | 人間発達科学部・教授 | 日本近世史 |
| 6 | 12月15日（月） | 町吟味所触留5 | | | |
| 7 | 1月19日（月） | 町吟味所触留6 | | | |

◆備　　考　①本講座を修了した人には、富山大学から修了証書を授与します。
②本講座は県民カレッジと連携しています。また、本講座の修了者は希望により、県民カレッジから10単位が認定されます。

## 【教養講座】

# プルースト『失われた時を求めて』をフランス語で読む

平成26年10月9日（木）～平成27年1月8日（木）
14時45分～16時15分 （計10日間15時間）

**〈講座概要〉**

フランス語をある程度学習した方で、教科書の文章や会話ではなく、じっくりと文学に向き合ってみたい方を対象にフランス語で小説を読みたいと思います。今回は 20 世紀を代表する作家プルーストの『失われた時を求めて』から「スワン家の方へ」を取り上げ、小説独特の文法や文体、プルースト特有の表現技法、19 世紀の小説との違いなどについて一緒に考えて参りましょう。また、小説の書かれた背景についての知識も深め、プルーストの描き出した 20 世紀初頭のフランス社会についても折に触れてお話して参りたいと思います。

| | |
|---|---|
| ◆募 集 定 員 | 12名 |
| ◆受 講 対 象 者 | 初級から中級程度のフランス語の読解力をお持ちの市民の方 |
| ◆実 施 場 所 | 富山大学共通教育棟 E棟4階 E44番教室 |
| ◆受 講 料 | 7，300 円（受講料納入後、参加を取りやめた場合、受講料は返還できません。） |
| ◆テ キ ス ト | なし |
| ◆そ の 他 | なし |
| ◆申 込 方 法 | 受講申込書に記入のうえ、①直接持参、②郵送、③FAX または E-mail で申込みのいずれかを選択して下さい。<br>なお、申込み者が募集定員を超えた時点で締め切らせていただきます。 |
| ◆申 込 期 間 | 9月9日（火）～9月29日（月） |
| ◆申込み・問合せ先 | 〒930-8555 富山市五福 3190 番地<br>富山大学社会貢献課 地域連携チーム<br>TEL（076）445－6956 FAX（076）445－6033 |
| | E-mail：lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp |

**◆講 座 内 容**

| 回数 | 期 日 | 題 目 | 講師氏名 | 所属・職名 | 専攻分野 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 10月 9日（木） | プルースト『失われた時を求めて』を読む | 中島 淑恵 | 人文学部・教授 | フランス近代文学 |
| 2 | 10月16日（木） | | | | |
| 3 | 10月30日（木） | | | | |
| 4 | 11月 6日（木） | | | | |
| 5 | 11月20日（木） | | | | |
| 6 | 11月27日（木） | | | | |
| 7 | 12月 4日（木） | | | | |
| 8 | 12月11日（木） | | | | |
| 9 | 12月18日（木） | | | | |
| 10 | 1月 8日（木） | | | | |

**◆備 考**

①本講座を修了した人には、富山大学から修了証書を授与します。
②本講座は県民カレッジと連携しています。また、本講座の修了者は希望により、県民カレッジから15単位が認定されます。

【教養講座】

# MBA 経営管理実践講座

平成26年10月14日（火）～12月16日（火）
18時15分～21時15分（計10日間30時間）

〈講座概要〉

企業経営に必須となる知識である会計を中心として、経営戦略、マーケティング、組織と人、ファイナンスといった分野の知識の習得およびこれらの関わりについて学びます。1回の講座のうち1コマは講義形式で上記内容を学習し、もう1コマは、討論を通して、勤務されている会社ないしはその競合他社を分析します。その際の計数管理の手段として、コンピュータ実習も行います（Excel、Word などを使います）。

そのためある程度は、勤務されている会社の経営について公開して討論できることが前提となります。また前提となる知識はほとんど必要がありませんが、 Excel、Word などの常識的な知識は必要です。

| | |
|---|---|
| ◆募 集 定 員 | 5名 |
| ◆受 講 対 象 者 | 社会人経験5年以上の企業にお勤めの方で、ある程度自社の経営について公開して討論できる方 |
| ◆実 施 場 所 | 富山大学経済学部　教育用端末室 |
| ◆受　講　料 | 10，300 円（受講料納入後、参加を取りやめた場合、受講料は返還できません。） |
| ◆テ キ ス ト | テキスト購入の必要あり：約3，000円 |
| ◆そ　の　他 | なし |
| ◆申 込 方 法 | 受講申込書に記入のうえ、①直接持参、②郵送、③FAX または E-mail で申込みのいずれかを選択して下さい。<br>なお、申込み者が募集定員を超えた時点で締め切らせていただきます。<br>※本講座は金融業、保険業など一部の業界・業種にお勤めの方には参考にならない場合があります。お申し込みに先立って講座担当者（uehi@eco.u-toyama.ac.jp）にご相談ください。また、内容に関するお問い合わせも同様とします。 |
| ◆申 込 期 間 | 9月12日（金）～10月3日（金） |
| ◆申込み・問合せ先 | 〒930-8555　富山市五福 3190 番地<br>富山大学社会貢献課　地域連携チーム<br>TEL（076）445－6956　FAX（076）445－6033 |
| | E-mail：lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp |

◆講 座 内 容

| 回数 | 期　日 | 題　　目 | 講師氏名 | 所属・職名 | 専攻分野 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 10月14日（火） | 財務諸表の見方 | 上東　正和 | 経済学部・准教授 | 管理会計論 |
| 2 | 10月21日（火） | 経営戦略 | | | |
| 3 | 10月28日（火） | マーケティング | | | |
| 4 | 11月　4日（火） | 財務分析① | | | |
| 5 | 11月11日（火） | 財務分析② | | | |
| 6 | 11月18日（火） | 組織と人 | | | |
| 7 | 11月25日（火） | 管理会計① | | | |
| 8 | 12月　2日（火） | 管理会計② | | | |
| 9 | 12月　9日（火） | ファイナンス① | | | |
| 10 | 12月16日（火） | ファイナンス② | | | |

◆備　　考　①本講座を修了した人には、富山大学から修了証書を授与します。
②本講座は県民カレッジと連携しています。また、本講座の修了者は希望により、県民カレッジから30単位が認定されます。

【語学講座】

# 中級フランス語8

平成26年9月27日（土）～平成27年2月7日（土）
10時30分～12時00分（計13日間19．5時間）

〈講座概要〉

これまでフランス語を学習されてきた方が、さらに基礎文法と会話表現を習得し、実践的な運用能力を養う。テキスト「イニシアル2」を用い、シチュエーション別の会話をもとに文法・聞き取り・作文を総合的に学習する。また様々な角度からフランスの文化にも親しむ。

| | |
|---|---|
| ◆募集定員 | 25名 |
| ◆受講対象者 | 前期中級フランス語7を終了された方。または初級程度のフランス語を学習された方 |
| ◆実施場所 | 富山大学人間発達科学部　1棟1階　114講義室 |
| ◆受講料 | 8，300 円（受講料納入後、参加を取りやめた場合、受講料は返還できません。） |
| ◆テキスト | 「イニシアル2」（CLE　international：約3，100円） |
| ◆その他 | なし |
| ◆申込方法 | 受講申込書に記入のうえ、①直接持参、②郵送、③FAX または E-mail で申込みのいずれかを選択して下さい。<br>なお、申込み者が募集定員を超えた時点で締め切らせていただきます。 |
| ◆申込期間 | 8月27日（水）～9月17日（水） |
| ◆申込み・問合せ先 | 〒930-8555　富山市五福 3190 番地<br>富山大学社会貢献課　地域連携チーム<br>TEL（076）445－6956　FAX（076）445－6033 |
| | E-mail：lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp |

◆講座内容

| 回数 | 期日 | 題目 | 講師氏名 | 所属・職名 | 専攻分野 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 9月 27日（土） | テキストにそってフランス語の基礎文法と会話表現を習得する。テキストは前期中級フランス語7の終了時点から始める。講座内で試験のたぐいは一切ありません。11月22日（土）は希望者によるボジョレー・ヌーボーパーティーを行う。 | 清水　まさ志 | 富山大学・非常勤講師 | フランス言語文化 |
| 2 | 10月 4日（土） | | | | |
| 3 | 10月18日（土） | | | | |
| 4 | 10月25日（土） | | | | |
| 5 | 11月 8日（土） | | | | |
| 6 | 11月29日（土） | | | | |
| 7 | 12月 6日（土） | | | | |
| 8 | 12月13日（土） | | | | |
| 9 | 12月20日（土） | | | | |
| 10 | 1月10日（土） | | | | |
| 11 | 1月24日（土） | | | | |
| 12 | 1月31日（土） | | | | |
| 13 | 2月 7日（土） | | | | |

◆備考　①本講座を修了した人には、富山大学から修了証書を授与します。
②本講座は県民カレッジと連携しています。また、本講座の修了者は希望により、県民カレッジから20単位が認定されます。

【語学講座】

# 入門フランス語フランス文化4

平成26年9月27日（土）～平成27年2月7日（土）
13時00分～14時30分（計13日間19．5時間）

〈講座概要〉

フランス語の最初歩から始め、基礎文法と簡単な会話を習得する。また、様々な角度からフランス文化に親しむ。

| | |
|---|---|
| ◆募 集 定 員 | 25名 |
| ◆受 講 対 象 者 | 前期入門フランス語フランス文化3を修了された方。はじめてフランス語を学習される方。フランス文化に関心のある方。 |
| ◆実 施 場 所 | 富山大学人間発達科学部　1棟1階　114講義室 |
| ◆受　講　料 | 8，300 円（受講料納入後、参加を取りやめた場合、受講料は返還できません。） |
| ◆テ キ ス ト | 「Moi, je… コミュニケーション」（アルマ出版：2，625円） |
| ◆そ　の　他 | なし |
| ◆申 込 方 法 | 受講申込書に記入のうえ、①直接持参、②郵送、③FAX または E-mail で申込みのいずれかを選択して下さい。<br>なお、申込み者が募集定員を超えた時点で締め切らせていただきます。 |
| ◆申 込 期 間 | 8月27日（水）～9月17日（水） |
| ◆申込み・問合せ先 | 〒930-8555　富山市五福 3190 番地<br>富山大学社会貢献課　地域連携チーム<br>TEL（076）445－6956　FAX（076）445－6033 |
| | E-mail：lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp |

◆講 座 内 容

| 回数 | 期　日 | 題　　目 | 講師氏名 | 所属・職名 | 専攻分野 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 9月　27日（土） | テキストにそってフランス語の基礎文法と会話表現を習得する。また、様々なフランス文化に親しむ。講座内で試験のたぐいは一切ありません。11月22日（土）は希望者によるボジョレー・ヌーボーパーティーを行う。 | 清水　まさ志 | 富山大学・非常勤講師 | フランス言語文化 |
| 2 | 10月　4日（土） | | | | |
| 3 | 10月18日（土） | | | | |
| 4 | 10月25日（土） | | | | |
| 5 | 11月　8日（土） | | | | |
| 6 | 11月29日（土） | | | | |
| 7 | 12月　6日（土） | | | | |
| 8 | 12月13日（土） | | | | |
| 9 | 12月20日（土） | | | | |
| 10 | 1月10日（土） | | | | |
| 11 | 1月24日（土） | | | | |
| 12 | 1月31日（土） | | | | |
| 13 | 2月　7日（土） | | | | |

◆備　　考　①本講座を修了した人には、富山大学から修了証書を授与します。
②本講座は県民カレッジと連携しています。また、本講座の修了者は希望により、県民カレッジから20単位が認定されます。

【語学講座】

# 初級フランス語6

平成26年9月27日（土）～平成27年2月7日（土）
15時00分～16時30分（計13日間19．5時間）

〈講座概要〉
フランス語の基礎文法と簡単な会話を習得する。また様々な角度からフランス文化に親しむ。

| | |
|---|---|
| ◆募 集 定 員 | 25名 |
| ◆受講対象者 | 前期初級フランス語5を修了された方。また一度フランス語を学習したものの中断されている方。 |
| ◆実 施 場 所 | 富山大学人間発達科学部　1棟1階　114講義室 |
| ◆受　講　料 | 8，300 円（受講料納入後、参加を取りやめた場合、受講料は返還できません。） |
| ◆テ キ ス ト | 「Conversation et Grammaire」（アルマ出版：2，625円） |
| ◆そ　の　他 | なし |
| ◆申 込 方 法 | 受講申込書に記入のうえ、①直接持参、②郵送、③FAX または E-mail で申込みのいずれかを選択して下さい。<br>なお、申込み者が募集定員を超えた時点で締め切らせていただきます。 |
| ◆申 込 期 間 | 8月27日（水）～9月17日（水） |
| ◆申込み・問合せ先 | 〒930-8555　富山市五福 3190 番地<br>富山大学社会貢献課　地域連携チーム<br>TEL（076）445－6956　FAX（076）445－6033 |
| | E-mail：lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp |

◆講 座 内 容

| 回数 | 期　日 | 題　　目 | 講師氏名 | 所属・職名 | 専攻分野 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 9月　27日（土） | テキストにそってフランス語の基礎文法と会話表現を習得する。テキストは前期初級フランス語5の終了時点から始める。講座内で試験のたぐいは一切ありません。11月22日（土）は希望者によるボジョレー・ヌーボーパーティーを行う。 | 清水　まさ志 | 富山大学・非常勤講師 | フランス言語文化 |
| 2 | 10月　4日（土） | | | | |
| 3 | 10月18日（土） | | | | |
| 4 | 10月25日（土） | | | | |
| 5 | 11月　8日（土） | | | | |
| 6 | 11月29日（土） | | | | |
| 7 | 12月　6日（土） | | | | |
| 8 | 12月13日（土） | | | | |
| 9 | 12月20日（土） | | | | |
| 10 | 1月10日（土） | | | | |
| 11 | 1月24日（土） | | | | |
| 12 | 1月31日（土） | | | | |
| 13 | 2月　7日（土） | | | | |

◆備　　考　①本講座を修了した人には、富山大学から修了証書を授与します。
②本講座は県民カレッジと連携しています。また、本講座の修了者は希望により、県民カレッジから20単位が認定されます。

【語学講座】

# 中国語初級会話（後期）

平成26年10月1日（水）～平成27年1月7日（水）
19時00分～20時30分（計13日間19．5時間）

〈講座概要〉

この授業は、中国語を「話す」ことに重点をおいて、中国旅行に出かけた時、あるいは中国人と付き合う時に、すぐに役立つような実用的な表現、フレーズや日常よく使われている自然な会話を習得し、また、目・口・耳を使って会話文に出たポイント表現を繰り返し練習し、更に会話力、作文力を身に付けられるように練習問題を解きながら、楽しく充実したコミュニケーションができる「話す」能力の向上を目指します。

| | |
|---|---|
| ◆募 集 定 員 | 16名 |
| ◆受 講 対 象 者 | 市民一般 |
| ◆実 施 場 所 | 富山大学共通教育棟　E棟1階　E11番教室 |
| ◆受　講　料 | 8，300 円（受講料納入後、参加を取りやめた場合、受講料は返還できません。） |
| ◆テ キ ス ト | 「中国語スピーキングサロン」（著者　相原茂、蘇紅　朝日出版社：2，200円） |
| ◆そ　の　他 | なし |
| ◆申 込 方 法 | 受講申込書に記入のうえ、①直接持参、②郵送、③FAX または E-mail で申込みのいずれかを選択して下さい。<br>なお、申込み者が募集定員を超えた時点で締め切らせていただきます。 |
| ◆申 込 期 間 | 9月1日（月）～9月19日（金） |
| ◆申込み・問合せ先 | 〒930-8555　富山市五福 3190 番地<br>富山大学社会貢献課　地域連携チーム<br>TEL（076）445－6956　FAX（076）445－6033 |
| | E-mail：lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp |

◆講 座 内 容

| 回数 | 期　日 | 題　目 | 講師氏名 | 所属・職名 | 専攻分野 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 10月　1日（水） | 私達をかなしがっているのかもしれない | 陶　琳 | 富山大学・非常勤講師 | 比較言語学異文化コミュニケーション |
| 2 | 10月　8日（水） | 夏休みに上海に行くことになりました。 | | | |
| 3 | 10月15日（水） | 又会えたね。 | | | |
| 4 | 10月22日（水） | 荷物は揃ったわね。 | | | |
| 5 | 10月29日（水） | 今日は私がガイドになるわ。 | | | |
| 6 | 11月　5日（水） | 充実した一日を過ごしました。 | | | |
| 7 | 11月12日（水） | 言葉を惜しまずに褒めてあげましょう。 | | | |
| 8 | 11月19日（水） | 貴方達の夢を話してちょうだい。 | | | |
| 9 | 11月26日（水） | どこが具合が悪いの？ | | | |
| 10 | 12月　3日（水） | 面倒をかけるね。 | | | |
| 11 | 12月10日（水） | 道中ご無事で。 | | | |
| 12 | 12月17日（水） | いい提案をします。 | | | |
| 13 | 1月　7日（水） | 縁があればどんなに離れていても又会える。 | | | |

◆備　　考　①本講座を修了した人には、富山大学から修了証書を授与します。
②本講座は県民カレッジと連携しています。また、本講座の修了者は希望により、県民カレッジから20単位が認定されます。

【語学講座】

# 中国語講座（会話中心の中級クラス）（後期）

平成26年10月4日（土）～平成27年2月14日（土）
13時30分～15時00分（計13日間19．5時間）

〈講座概要〉

日常よく使う表現（中国語の語彙、文型、表現形式）をベースにさまざまなシーンでの自然な会話を学んでいきます。そして、中国の地理・歴史・文化・風俗人情などにも触れ、時には中国の詩・詞、歌も学び、また中国の音楽や映画を楽しみに鑑賞します。受講者たちの中国への観光旅行、留学、ビジネスに役立つことを目的とします。

| | |
|---|---|
| ◆募 集 定 員 | 16名 |
| ◆受 講 対 象 者 | 市民一般 |
| ◆実 施 場 所 | 富山大学人間発達科学部　1棟1階　116講義室 |
| ◆受　講　料 | 8，300 円（受講料納入後、参加を取りやめた場合、受講料は返還できません。） |
| ◆テ キ ス ト | 中国語中級テスト「中国人の暮らし」（朝日出版社　池上貞子・張国路著：1，900円） |
| ◆そ　の　他 | なし |
| ◆申 込 方 法 | 受講申込書に記入のうえ、①直接持参、②郵送、③FAX または E-mail で申込みのいずれかを選択して下さい。<br>なお、申込み者が募集定員を超えた時点で締め切らせていただきます。 |
| ◆申 込 期 間 | 9月4日（木）～9月24日（水） |
| ◆申込み・問合せ先 | 〒930-8555　富山市五福 3190 番地<br>富山大学社会貢献課　地域連携チーム<br>TEL（076）445－6956　FAX（076）445－6033 |
| | E-mail：lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp |

◆講 座 内 容

| 回数 | 期　日 | 題　　目 | 講師氏名 | 所属・職名 | 専攻分野 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 10月　4日（土） | 誕生 | 任　建宏 | 富山大学・非常勤講師 | 中日比較文化 |
| 2 | 10月18日（土） | 誕生日 | | | |
| 3 | 10月25日（土） | 食生活 | | | |
| 4 | 11月　8日（土） | 外国伝来の祝日 | | | |
| 5 | 11月22日（土） | 中国の教育制度 | | | |
| 6 | 11月29日（土） | 仕事 | | | |
| 7 | 12月　6日（土） | 居住 | | | |
| 8 | 12月13日（土） | 結婚 | | | |
| 9 | 12月20日（土） | 女性と家庭 | | | |
| 10 | 1月24日（土） | 風俗習慣 | | | |
| 11 | 1月31日（土） | 交際 | | | |
| 12 | 2月　7日（土） | 礼儀作法 | | | |
| 13 | 2月14日（土） | まとめ・総合練習 | | | |

◆備　　考　①本講座を修了した人には、富山大学から修了証書を授与します。
②本講座は県民カレッジと連携しています。また、本講座の修了者は希望により、県民カレッジから20単位が認定されます。

## 【語学講座】
## 中国語さらなる一歩（会話中心の中国語準中級・中級クラス）（後期）

平成26年10月6日（月）～平成27年2月9日（月）
19時00分～20時30分（計13日間19.5時間）

**〈講座概要〉**

この講座は、一年以上中国語を学んで、基本的な文法がマスターされた方が次のステップを確実に学ぶことができるように企画したものです。すでに学習した箇所を繰り返し復習しながら、新しいものを学んでいける構成になっています。中国の文化や人情にも触れながら、日常生活に良く使う表現を会話形式で楽しく学んでいきます。

| | |
|---|---|
| ◆募 集 定 員 | 16名 |
| ◆受 講 対 象 者 | 市民一般 |
| ◆実 施 場 所 | 富山大学共通教育棟　E棟1階　E11番教室 |
| ◆受　講　料 | 8，300 円（受講料納入後、参加を取りやめた場合、受講料は返還できません。） |
| ◆テ キ ス ト | 中国語中級会話テキスト「実用中国語会話」（金星堂出版：2，100円） |
| ◆そ　の　他 | なし |
| ◆申 込 方 法 | 受講申込書に記入のうえ、①直接持参、②郵送、③FAX または E-mail で申込みのいずれかを選択して下さい。<br>なお、申込み者が募集定員を超えた時点で締め切らせていただきます。 |
| ◆申 込 期 間 | 9月5日（金）～9月26日（金） |
| ◆申込み・問合せ先 | 〒930-8555　富山市五福 3190 番地<br>富山大学社会貢献課　地域連携チーム<br>TEL（076）445－6956　FAX（076）445－6033 |
| | E-mail：lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp |

**◆講 座 内 容**

| 回数 | 期　日 | 題　　目 | 講師氏名 | 所属・職名 | 専攻分野 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 10月　6日（月） | 「请客吃饭」（1） | 楊　峰 | 富山大学・<br>非常勤講師 | 教育学 |
| 2 | 10月20日（月） | 「请客吃饭」（2） | | | |
| 3 | 10月27日（月） | 「买东西」（1） | | | |
| 4 | 11月10日（月） | 「买东西」（2） | | | |
| 5 | 11月17日（月） | 「问路・访友」（1） | | | |
| 6 | 12月　1日（月） | 「问路・访友」（2） | | | |
| 7 | 12月　8日（月） | 「打电话」（1） | | | |
| 8 | 12月15日（月） | 「打电话」（2） | | | |
| 9 | 12月22日（月） | 「看病」（1） | | | |
| 10 | 1月19日（月） | 「看病」（2） | | | |
| 11 | 1月26日（月） | 「回国」（1） | | | |
| 12 | 2月　2日（月） | 「回国」（2） | | | |
| 13 | 2月　9日（月） | 総復習 | | | |

**◆備　　考**　①本講座を修了した人には、富山大学から修了証書を授与します。
②本講座は県民カレッジと連携しています。また、本講座の修了者は希望により、県民カレッジから20単位が認定されます。

【語学講座】

# 韓国語によるスピーチとディスカッション （上級）

平成26年10月7日（火）～平成27年1月20日（火）
10時00分～11時30分（計13日間19．5時間）

〈講座概要〉

富山大学は、1970 年代から朝鮮半島の言語と文化を学習できる環境を整え、各種公務員や地域のセキュリティに関わる職業、航空会社の職員等、対外的に最前線に立つ人材を育成して来ました。この講座では、日韓対照言語学の理論に裏打ちされた教授法によって、実務的な場面にふさわしい、的確で格式のある対話ができるよう支援します。授業は次のように進めます。

1）一週間の出来事を作文し発表する。
2）時事関連記事を韓国語に訳し、内容について意見を交わす。

| | |
|---|---|
| ◆募 集 定 員 | 10名 |
| ◆受 講 対 象 者 | 市民一般 |
| ◆実 施 場 所 | 富山大学共通教育棟　E棟4階　E44番教室 |
| ◆受　講　料 | 8，300 円（受講料納入後、参加を取りやめた場合、受講料は返還できません。） |
| ◆テ キ ス ト | なし |
| ◆そ　の　他 | なし |
| ◆申 込 方 法 | 受講申込書に記入のうえ、①直接持参、②郵送、③FAX または E-mail で申込みのいずれかを選択して下さい。<br>なお、申込み者が募集定員を超えた時点で締め切らせていただきます。 |
| ◆申 込 期 間 | 9月5日（金）～9月26日（金） |
| ◆申込み･問合せ先 | 〒930-8555　富山市五福 3190 番地<br>富山大学社会貢献課　地域連携チーム<br>TEL（076）445－6956　FAX（076）445－6033 |
| | E-mail：lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp |

◆講 座 内 容

| 回数 | 期　日 | 題　　目 | 講師氏名 | 所属・職名 | 専攻分野 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 10月　7日（火） | 韓国語によるスピーチとディスカッション<br>毎回、時事問題と受講者が作成した作文内容をとりあげます。 | 宋　有宰 | 富山大学･<br>非常勤講師 | 日韓対照言語学 |
| 2 | 10月14日（火） | | | | |
| 3 | 10月21日（火） | | | | |
| 4 | 10月28日（火） | | | | |
| 5 | 11月　4日（火） | | | | |
| 6 | 11月11日（火） | | | | |
| 7 | 11月18日（火） | | | | |
| 8 | 11月25日（火） | | | | |
| 9 | 12月　2日（火） | | | | |
| 10 | 12月　9日（火） | | | | |
| 11 | 12月16日（火） | | | | |
| 12 | 1月　6日（火） | | | | |
| 13 | 1月20日（火） | | | | |

◆備　　考　①本講座を修了した人には、富山大学から修了証書を授与します。
②本講座は県民カレッジと連携しています。また、本講座の修了者は希望により、県民カレッジから20単位が認定されます。

【語学講座】

# アンニョンハセヨ　韓国語中級2

平成26年10月7日（火）～平成27年2月17日（火）
15時00分～16時30分（計13日間19．5時間）

〈講座概要〉

本講座では、韓国語を2年以上学習した方を対象にCD付教材を利用して、聞き取りと話す練習、会話の自由文作りをします。

同時に言葉だけでなく、文化・歴史・または韓国の最新ニュースなどの話題を、韓国のインターネットで一緒に翻訳しながら楽しみます。

| | |
|---|---|
| ◆募集定員 | 14名 |
| ◆受講対象者 | 市民一般 |
| ◆実施場所 | 富山大学共通教育棟　E棟4階　E44番教室 |
| ◆受講料 | 8，300 円（受講料納入後、参加を取りやめた場合、受講料は返還できません。） |
| ◆テキスト | 「NewカナタKOREAN中級1」（カナタ韓国語学院：約3，300円） |
| ◆その他 | なし |
| ◆申込方法 | 受講申込書に記入のうえ、①直接持参、②郵送、③FAX または E-mail で申込みのいずれかを選択して下さい。<br>なお、申込み者が募集定員を超えた時点で締め切らせていただきます。 |
| ◆申込期間 | 9月5日（金）～9月26日（金） |
| ◆申込み・問合せ先 | 〒930-8555　富山市五福 3190 番地<br>富山大学社会貢献課　地域連携チーム<br>TEL（076）445－6956　FAX（076）445－6033 |
| | E-mail：lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp |

◆講座内容

| 回数 | 期日 | 題目 | 講師氏名 | 所属・職名 |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 10月 7日（火） | 学校生活<br>比較<br>機械関係<br>ATM<br>故障<br>受身<br>事故<br>過去回想<br>使役表現<br>家<br>過去経験<br>悩み<br>間接使役 | 天坂　仁美 | （財）とやま国際センター・<br>韓国語講師 |
| 2 | 10月21日（火） | | | |
| 3 | 10月28日（火） | | | |
| 4 | 11月11日（火） | | | |
| 5 | 11月18日（火） | | | |
| 6 | 11月25日（火） | | | |
| 7 | 12月 2日（火） | | | |
| 8 | 12月 9日（火） | | | |
| 9 | 12月16日（火） | | | |
| 10 | 1月20日（火） | | | |
| 11 | 1月27日（火） | | | |
| 12 | 2月 3日（火） | | | |
| 13 | 2月17日（火） | | | |

◆備考　①本講座を修了した人には、富山大学から修了証書を授与します。
②本講座は県民カレッジと連携しています。また、本講座の修了者は希望により、県民カレッジから20単位が認定されます。

【語学講座】

# アンニョンハセヨ　韓国語中級ステップアップ2

平成26年10月8日（水）～平成27年2月25日（水）
19時00分～20時30分（計13日間19．5時間）

〈講座概要〉

本講座では、韓国語を 3 年以上学習した方で基本的な文法が分かり、自分表現が出来る方を対象に CD 付教材を利用して、聞き取り・話す練習と自由会話を通じて自己表現を練習します。

同時に言葉だけでなく、文化・歴史・または韓国の最新ニュースなどの話題を、韓国のインターネットで一緒に翻訳しながら楽しみます。

| | |
|---|---|
| ◆募 集 定 員 | 14名 |
| ◆受 講 対 象 者 | 市民一般 |
| ◆実 施 場 所 | 富山大学共通教育棟　E棟2階　E23番教室 |
| ◆受　講　料 | 8，300 円（受講料納入後、参加を取りやめた場合、受講料は返還できません。） |
| ◆テ キ ス ト | 「西江韓国語4A」（西江大学　韓国語教育院：約3，000円） |
| ◆そ　の　他 | なし |
| ◆申 込 方 法 | 受講申込書に記入のうえ、①直接持参、②郵送、③FAX または E-mail で申込みのいずれかを選択して下さい。<br>なお、申込み者が募集定員を超えた時点で締め切らせていただきます。 |
| ◆申 込 期 間 | 9月8日（月）～9月26日（金） |
| ◆申込み･問合せ先 | 〒930-8555　富山市五福 3190 番地<br>富山大学社会貢献課　地域連携チーム<br>TEL（076）445－6956　FAX（076）445－6033 |
| | E-mail：lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp |

◆講 座 内 容

| 回数 | 期　日 | 題　目 | 講師氏名 | 所属・職名 |
|---|---|---|---|---|
| 1 | １０月　８日（水） | 自由会話あり。<br>経験・助言<br>説明する<br>発表する<br>悩み・助言<br>道説明<br>主張、反対<br>説得<br>感謝<br>など項目別の表現を会話練習、聞き、読みで練習。 | 天坂　仁美 | （財）とやま国際センター・韓国語講師 |
| 2 | １０月２２日（水） | | | |
| 3 | １０月２９日（水） | | | |
| 4 | １１月１２日（水） | | | |
| 5 | １１月１９日（水） | | | |
| 6 | １２月　３日（水） | | | |
| 7 | １２月１０日（水） | | | |
| 8 | １２月１７日（水） | | | |
| 9 | １月１４日（水） | | | |
| 10 | １月２１日（水） | | | |
| 11 | ２月　４日（水） | | | |
| 12 | ２月１８日（水） | | | |
| 13 | ２月２５日（水） | | | |

◆備　　考　①本講座を修了した人には、富山大学から修了証書を授与します。
②本講座は県民カレッジと連携しています。また、本講座の修了者は希望により、県民カレッジから20単位が認定されます。

【語学講座】

# 朝鮮半島のニュースを原語で読む（初級）

平成26年10月9日（木）～平成27年1月22日（木）
10時30分～12時00分（計13日間19．5時間）

〈講座概要〉

富山大学は1970年代から朝鮮半島の言語と文化を学習できる環境を整え、公開講座でも、現代韓国語を含む朝鮮半島のことばを必要とする方たちの学習を支援してきました。この講座では、短いニュース記事を題材にして、ハングルの発音を習得し、単純な文法を理解します。ニュース記事というのは難しそうですが、漢字が多いので初学者には実は理解しやすい文章です。朗読の練習を通じて発音に慣れ、内容を理解します。

| | |
|---|---|
| ◆募 集 定 員 | 15名 |
| ◆受 講 対 象 者 | 市民一般 |
| ◆実 施 場 所 | 富山大学人文学部211（朝鮮言語文化演習室） |
| ◆受 講 料 | 8，300 円（受講料納入後、参加を取りやめた場合、受講料は返還できません。） |
| ◆テ キ ス ト | なし |
| ◆そ の 他 | なし |
| ◆申 込 方 法 | 受講申込書に記入のうえ、①直接持参、②郵送、③FAX または E-mail で申込みのいずれかを選択して下さい。<br>なお、申込み者が募集定員を超えた時点で締め切らせていただきます。 |
| ◆申 込 期 間 | 9月9日（火）～9月29日（月） |
| ◆申込み・問合せ先 | 〒930-8555　富山市五福 3190 番地<br>富山大学社会貢献課　地域連携チーム<br>TEL（076）445－6956　FAX（076）445－6033 |
| | E-mail：lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp |

◆講 座 内 容

| 回数 | 期 日 | 題 目 | 講師氏名 | 所属・職名 | 専攻分野 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 10月 9日（木） | 2 回で1つの記事を読みます。<br><br>主に朗読の練習に時間をとり、発音の習得に努めます。<br><br>日本語訳と見比べながら、文法的な解説を加えて、内容を理解します。<br><br>南北双方のニュース記事をとりあげます。 | 和田 とも美 | 人文学部・准教授 | 朝鮮文学 |
| 2 | 10月16日（木） | | | | |
| 3 | 10月23日（木） | | 上保 敏 | 人文学部・准教授 | 朝鮮語学 |
| 4 | 10月30日（木） | | | | |
| 5 | 11月 6日（木） | | 和田 とも美 | 人文学部・准教授 | 朝鮮文学 |
| 6 | 11月13日（木） | | | | |
| 7 | 11月20日（木） | | 上保 敏 | 人文学部・准教授 | 朝鮮語学 |
| 8 | 12月 4日（木） | | | | |
| 9 | 12月11日（木） | | 和田 とも美 | 人文学部・准教授 | 朝鮮文学 |
| 10 | 12月18日（木） | | | | |
| 11 | 1月 8日（木） | | 上保 敏 | 人文学部・准教授 | 朝鮮語学 |
| 12 | 1月15日（木） | | | | |
| 13 | 1月22日（木） | | 和田 とも美 | 人文学部・准教授 | 朝鮮文学 |

◆備 考　①本講座を修了した人には、富山大学から修了証書を授与します。
②本講座は県民カレッジと連携しています。また、本講座の修了者は希望により、県民カレッジから20単位が認定されます。

## 【語学講座】

# ロシア語（初級・中級）（後期）

平成26年10月9日（木）～平成27年1月29日（木）
18時30分～20時00分（計13日間19．5時間）

### 〈講座概要〉

ネイティブの指導のもと、初級・中級のレベルのロシア語を、会話練習を中心に学びます。それとともに、ロシア語の基本的な文法事項の習得をめざします。また、毎回、ロシアの最新のできごとや現代生活の諸相について、映像やインターネットなどの教材を用いて紹介します。

| | |
|---|---|
| ◆募 集 定 員 | 10名 |
| ◆受 講 対 象 者 | 市民一般 |
| ◆実 施 場 所 | 富山大学共通教育棟　E棟1階　E12番教室 |
| ◆受　講　料 | 8，300 円（受講料納入後、参加を取りやめた場合、受講料は返還できません。） |
| ◆テ キ ス ト | С. Чернышова "Поехали!" Русский язык для взрослых.Часть 1 Изд-во "Златоуст", 2012 год.（2，940円） |
| ◆そ　の　他 | なし |
| ◆申 込 方 法 | 受講申込書に記入のうえ、①直接持参、②郵送、③FAX または E-mail で申込みのいずれかを選択して下さい。<br>なお、申込み者が募集定員を超えた時点で締め切らせていただきます。 |
| ◆申 込 期 間 | 9月9日（火）～9月29日（月） |
| ◆申込み・問合せ先 | 〒930-8555　富山市五福 3190 番地<br>富山大学社会貢献課　地域連携チーム<br>TEL（076）445－6956　FAX（076）445－6033 |
| | E-mail：lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp |

◆講 座 内 容

| 回数 | 期　日 | 題　　目 | 講師氏名 | 所属・職名 | 専攻分野 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 10月　9日（木） | 所有代名詞の前置格<br>「私たちの家」 | ボンダレンコ・オクサーナ | 富山大学・<br>非常勤講師 | ロシア語教育法 |
| 2 | 10月16日（木） | брать 動詞の人称変化<br>「食料品のお店」 | | | |
| 3 | 10月23日（木） | -ова-/-ева-　動詞、曜日<br>「一週間の予定」 | | | |
| 4 | 10月30日（木） | -ся 動詞<br>「夏休み」 | | | |
| 5 | 11月　6日（木） | 接続詞<br>「文化」 | | | |
| 6 | 11月13日（木） | 移動動詞（Ⅰ）<br>「街の交通機関」 | | | |
| 7 | 11月20日（木） | 移動動詞（Ⅱ）<br>「旅行」 | | | |
| 8 | 11月27日（木） | 移動動詞（Ⅲ）<br>「交通機関」 | | | |
| 9 | 12月　4日（木） | 名詞の性格<br>「あなたは何を持っている」 | | | |
| 10 | 12月18日（木） | 移動動詞（Ⅳ）<br>「ホテル」 | | | |
| 11 | 1月15日（木） | 形容詞の性格<br>「料理、レストラン」 | | | |
| 12 | 1月22日（木） | 映画鑑賞 | | | |
| 13 | 1月29日（木） | 総合復習 | | | |

◆備　　考　①本講座を修了した人には、富山大学から修了証書を授与します。
②本講座は県民カレッジと連携しています。また、本講座の修了者は希望により、県民カレッジから20単位が認定されます。

【語学講座】

# 短い言葉で気持ちを表現する英語講座　＃４
## ーポエムやポスター表現に挑戦するー　（日中クラス）

平成26年10月10日（金）～平成27年2月20日（金）
11時30分～13時00分（計8日間12時間）

〈講座概要〉

少ない単語、短い英語の文章であなたの「気持ち」を伝えてみませんか？ポエム（詩）やポスター表現を英語で考え、作文し、声に出して発表することを学習します。五感や感性を使って、紙の上で文字、文章、色、デザインを工夫する作業をし、それに（英語の）説明／解説を加えながら発表することで、表現力を養います。そして、英語で考える、書く、読む、聞く、話す、5つのスキルも練習します。絵の技術を問いませんので、あくまでも英語のレッスンです、安心して受講してください。“Learn by doing”、受講生の活動を中心に進める楽しい講座です。毎回、必要な課題を出しますので、意欲的に取り組んでください。受講生の皆さんのクリエイティブなアイデアを期待します。毎回、英和辞書と和英辞書と（自作）作品集のノートや筆記類をお持ち下さい。

| | |
|---|---|
| ◆募集定員 | 10名 |
| ◆受講対象者 | 中級レベル以上の市民一般や大学生。 |
| ◆実施場所 | 富山大学共通教育棟　E棟4階　E44番教室 |
| ◆受講料 | 7，300 円（受講料納入後、参加を取りやめた場合、受講料は返還できません。） |
| ◆テキスト | なし |
| ◆その他 | なし |
| ◆申込方法 | 受講申込書に記入のうえ、①直接持参、②郵送、③FAX または E-mail で申込みのいずれかを選択して下さい。<br>なお、申込み者が募集定員を超えた時点で締め切らせていただきます。 |
| ◆申込期間 | 9月10日（水）～9月30日（火） |
| ◆申込み・問合せ先 | 〒930-8555　富山市五福 3190 番地<br>富山大学社会貢献課　地域連携チーム<br>TEL（076）445－6956　FAX（076）445－6033 |
| | E-mail：lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp |

◆講座内容

| 回数 | 期日 | 題目 | 講師氏名 | 所属・職名 | 専攻分野 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 10月10日（金） | 毎回、ポエムやポスターの文章をつくり、発表する機会を持ちます。 | キタノ・アスカ | 富山大学・非常勤講師 | 英語教育 |
| 2 | 10月31日（金） | | | | |
| 3 | 11月14日（金） | | | | |
| 4 | 11月28日（金） | | | | |
| 5 | 12月12日（金） | | | | |
| 6 | 1月23日（金） | | | | |
| 7 | 2月 6日（金） | | | | |
| 8 | 2月20日（金） | 作品集の最終発表／展示会 | | | |

◆備考　①本講座を修了した人には、富山大学から修了証書を授与します。
②本講座は県民カレッジと連携しています。また、本講座の修了者は希望により、県民カレッジから10単位が認定されます。

## 【語学講座】

# Cours de français (Niveau moyen)

平成26年10月14日(火)～12月16日(火)
13時00分～14時30分 (計10日間15時間)

**〈講座概要〉**

フランス語のネイティヴ・スピーカーによるフランス語中級の授業です。フランス語をある程度学ばれた方で、さらに高度な聞き取り・会話・ディベート力を身につけたい方のための授業です。授業はすべてフランス語で行なわれます。DELF の A2相当(仏検準2級から2級)のレベルから始め、B1合格程度(仏検2級から準1級)を目指します。教科書は Festival 2 を使用しますが、このほかにも DELF 対策の教材を使用します。

| | |
|---|---|
| ◆募 集 定 員 | 12名 |
| ◆受 講 対 象 者 | 中級程度のフランス語力をお持ちの市民の方 |
| ◆実 施 場 所 | 富山大学共通教育棟 E棟4階 E44番教室 |
| ◆受 講 料 | 7，300 円(受講料納入後、参加を取りやめた場合、受講料は返還できません。) |
| ◆テ キ ス ト | *Festival* 2 ISBN978-209-035323-5(2，800円) |
| ◆そ の 他 | なし |
| ◆申 込 方 法 | 受講申込書に記入のうえ、①直接持参、②郵送、③FAX または E-mail で申込みのいずれかを選択して下さい。<br>なお、申込み者が募集定員を超えた時点で締め切らせていただきます。 |
| ◆申 込 期 間 | 9月12日(金)～10月3日(金) |
| ◆申込み・問合せ先 | 〒930-8555 富山市五福 3190 番地<br>富山大学社会貢献課 地域連携チーム<br>TEL(076)445－6956 FAX(076)445－6033<br>E-mail：lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp |

**◆講 座 内 容**

| 回数 | 期 日 | 題 目 | 講師氏名 | 所属・職名 | 専攻分野 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 10月14日(火) | Introduction, unité 2,<br>leçon 6, Au marché aux puces ; on chine | サンドリンヌ・シャルティエ=サイモト | 富山大学・非常勤講師 | フランス語会話 |
| 2 | 10月21日(火) | unité 2, leçon 6,<br>Au marché aux puces ; on chine | | | |
| 3 | 10月28日(火) | unité 2, leçon 7,<br>Qu'est-ce qu'on fait à dîner ? | | | |
| 4 | 11月 4日(火) | unité 2, leçon 7,<br>Qu'est-ce qu'on fait à dîner ? | | | |
| 5 | 11月11日(火) | unité 2, leçon 8,<br>Mettez-la au four trente minutes | | | |
| 6 | 11月18日(火) | unité 2, leçon 8,<br>Mettez-la au four trente minutes | | | |
| 7 | 11月25日(火) | unité 3, leçon 9,<br>Elle se marie samedi | | | |
| 8 | 12月 2日(火) | unité 3, leçon 9,<br>Elle se marie samedi | | | |
| 9 | 12月 9日(火) | unité 3, leçon 10,<br>Serge Gainsbourg, une vie | | | |
| 10 | 12月16日(火) | unité 3, leçon 10,<br>Serge Gainsbourg, une vie | | | |

**◆備 考**

①本講座を修了した人には、富山大学から修了証書を授与します。
②本講座は県民カレッジと連携しています。また、本講座の修了者は希望により、県民カレッジから15単位が認定されます。

【体験講座】

# ドイツ歌曲を歌おう！（その2）

平成26年10月4日（土）～平成27年2月7日（土）
10時00分～12時00分（計8日間16時間）

〈講座概要〉

シューベルトやシューマンなどのドイツ歌曲は、学校の音楽の時間に教わるものもあり、われわれ日本人にもなじみ深いものですが、自分で美しく歌うことはなかなか難しいものです。呼吸法、発声法、発音などの声楽の基礎に加え、ドイツ歌曲ほかクラシックの歌曲を音楽的に美しく歌うための歌唱法についても、ロマン派の作品を中心に、実習をとおして楽しく学びます。前期（その1）とは異なる曲を取り上げます。（講座題目に挙げた曲目については、一部変更の可能性があります。）

| | |
|---|---|
| ◆募 集 定 員 | 40名 |
| ◆受 講 対 象 者 | 市民一般 |
| ◆実 施 場 所 | 富山大学共通教育棟C棟　C22番教室 |
| ◆受　講　料 | 8，300 円（受講料納入後、参加を取りやめた場合、受講料は返還できません。） |
| ◆テ キ ス ト | なし |
| ◆そ　の　他 | なし |
| ◆申 込 方 法 | 受講申込書に記入のうえ、①直接持参、②郵送、③FAX または E-mail で申込みのいずれかを選択して下さい。<br>なお、申込み者が募集定員を超えた時点で締め切らせていただきます。 |
| ◆申 込 期 間 | 9月4日（木）～9月24日（水） |
| ◆申込み・問合せ先 | 〒930-8555　富山市五福 3190 番地<br>富山大学社会貢献課　地域連携チーム<br>TEL（076）445－6956　FAX（076）445－6033 |
| | E-mail：lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp |

◆講 座 内 容

| 回数 | 期　日 | 題　　目 | 講師氏名 | 所属・職名 | 専攻分野 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 10月　4日（土） | 別れ（ドイツ民謡） | 大前　さち子 | 声楽家 | ソプラノ |
| 2 | 10月18日（土） | 別れ（ドイツ民謡） | | | |
| 3 | 12月　6日（土） | 菩提樹（シューベルト） | | | |
| 4 | 12月20日（土） | 菩提樹（シューベルト） | | | |
| 5 | 1月10日（土） | 蓮の花（シューマン） | | | |
| 6 | 1月24日（土） | 蓮の花（シューマン） | | | |
| 7 | 1月31日（土） | クリスマスの曲 | | | |
| 8 | 2月　7日（土） | 仕上げ | | | |

◆備　　考　①本講座を修了した人には、富山大学から修了証書を授与します。
②本講座は県民カレッジと連携しています。また、本講座の修了者は希望により、県民カレッジから15単位が認定されます。

【体験講座】

# 家庭で楽しみながら伝える、日本の文化「和菓子」

平成26年10月5日（日）～11月30日（日）
13時00分～16時00分（計4日間12時間）

〈講座概要〉

日本の伝統食である和菓子。現役の和菓子職人がご家庭で再現可能な作り方や、本格的な知識、そのお菓子が持つ背景などをお伝えいたします。ご家庭で実践できる和の文化「和菓子」を学んで、大切な方をおもてなししましょう。

| | |
|---|---|
| ◆募 集 定 員 | 20名 |
| ◆受 講 対 象 者 | 市民一般 |
| ◆実 施 場 所 | 富山大学人間発達科学部　2棟2階　調理室 |
| ◆受　講　料 | 7，300 円（受講料納入後、参加を取りやめた場合、受講料は返還できません。） |
| ◆テ キ ス ト | なし |
| ◆そ　の　他 | 材料費：3，000円 |
| ◆申 込 方 法 | 受講申込書に記入のうえ、①直接持参、②郵送、③FAX または E-mail で申込みのいずれかを選択して下さい。<br>なお、申込み者が募集定員を超えた時点で締め切らせていただきます。 |
| ◆申 込 期 間 | 9月5日（金）～9月25日（木） |
| ◆申込み・問合せ先 | 〒930-8555　富山市五福 3190 番地<br>富山大学社会貢献課　地域連携チーム<br>TEL（076）445－6956　FAX（076）445－6033 |
| | E-mail：lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp |

◆講 座 内 容

| 回数 | 期　日 | 題　　目 | 講師氏名 | 所属・職名 | 専攻分野 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 10月　5日（日） | 和菓子の基本「あん」 | 引網　康博 | 和菓子職人 | 和菓子作り |
| 2 | 10月19日（日） | 家庭で伝承できる和菓子「米を使う」 | | | |
| 3 | 11月16日（日） | 季節のおもてなし「旬の和菓子」 | | | |
| 4 | 11月30日（日） | 和菓子文化「上生菓子」 | 引網　康博<br>藤田公仁子 | 和菓子職人<br>地域連携推進機構生涯学習部門・教授 | 和菓子作り<br>食生活・食文化 |

◆備　　考　①本講座を修了した人には、富山大学から修了証書を授与します。
②本講座は県民カレッジと連携しています。また、本講座の修了者は希望により、県民カレッジから10単位が認定されます。

【体験講座】

# ワープロ＆表計算ソフトの基礎
## ーWindows で Word&Excel を利用してみようー（後期）

平成26年10月7日（火）～12月9日（火）
18時15分～20時15分 （計10日間20時間）

### 〈講座概要〉

ワープロ・表計算ソフトの初心者を対象に、WordおよびExcelの基本的な使い方を学習します。
Wordの実習では、文字入力と文書レイアウト、表の作成と調整、様々な罫線，ワードアートやクリップアートなどの図形利用など、Wordの日常的な利用方法を学びます。Excelの実習では、値や数式の入力、データのコピー、表の調整やグラフの作成について、そしてWordとExcelを組み合わせた使い方も学びます。
なお、Windows は7を使用します。また、Word および Excel の実習には最新のバージョン2013を使用しますが、主に従前のバージョン2007および2010と共通する内容を扱います。

| | |
|---|---|
| ◆募 集 定 員 | 15名 |
| ◆受 講 対 象 者 | これからワープロ・表計算ソフトを使ってみたいと思っている方 |
| ◆実 施 場 所 | 富山大学共通教育棟 A棟4階 教養教育端末室 |
| ◆受 講 料 | 8，300 円（受講料納入後、参加を取りやめた場合、受講料は返還できません。） |
| ◆テ キ ス ト | 「30時間でマスターWord2013」（実教出版：972円）<br>「30時間でマスターExcel2013」（実教出版：972円） |
| ◆そ の 他 | USB メモリ（容量が1GB 以上）を各自でご用意ください。 |
| ◆申 込 方 法 | 受講申込書に記入のうえ、①直接持参、②郵送、③FAX または E-mail で申込みのいずれかを選択して下さい。<br>なお、申込み者が募集定員を超えた時点で締め切らせていただきます。 |
| ◆申 込 期 間 | 9月5日（金）～9月26日（金） |
| ◆申込み・問合せ先 | 〒930-8555 富山市五福 3190 番地<br>富山大学社会貢献課 地域連携チーム<br>TEL（076）445－6956 FAX（076）445－6033 |
| | E-mail：lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp |

◆講 座 内 容

| 回数 | 期 日 | 題 目 | 講師氏名 | 所属・職名 | 専攻分野 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 10月 7日（火） | Windowsの基礎、<br>Word 基本操作、文字の入力 | 上木 佐季子<br>（Word 担当） | 総合情報基盤センター・講師 | 教育工学 |
| 2 | 10月14日（火） | Word 基本操作、新しい文書の作成、文書の編集 | | | |
| 3 | 10月21日（火） | Word 表の作成と編集 | | | |
| 4 | 10月28日（火） | Word イラスト・写真・図形の追加と調整 | | | |
| 5 | 11月 4日（火） | Excel 基本操作、データの入力、合計と平均 | | | |
| 6 | 11月11日（火） | Excel 計算式、セルの参照、表の書式設定 | 木原 寛<br>（Excel 担当） | 富山大学・<br>名誉教授 | 情報教育，<br>物理有機化学 |
| 7 | 11月18日（火） | Excel 関数、条件付き書式設定、棒グラフ | | | |
| 8 | 11月25日（火） | Excel 円グラフ、データの並び替え、検索・置換 | | | |
| 9 | 12月 2日（火） | Word 確認問題、復習とまとめ | | | |
| 10 | 12月 9日（火） | Excel 確認問題、復習とまとめ | | | |

◆備 考 ①本講座を修了した人には、富山大学から修了証書を授与します。
②本講座は県民カレッジと連携しています。また、本講座の修了者は希望により、県民カレッジから20単位が認定されます。

【体験講座】

# ヨーロッパの食―過去と現在の文化の中で

平成26年10月9日（木）～11月20日（木）
15時00分～16時30分（計5日間15時間）
※10月30日（木）、11月13日（木）、20日（木）は14時00分～18時00分

〈講座概要〉

我々の知っているヨーロッパの食文化は、長い時間をかけて現在のような形になりました。では数百年前はどうだったのでしょう？　これからどういう方向性が考えられるのでしょう？　当講座では、食を文化として多面的に捉えるために、頭と舌で食文化を体験します。食を通じて西洋の文化を理解するとともに、食の歴史的変遷に目を向けてもらえればと思います。

| | |
|---|---|
| ◆募 集 定 員 | 16名 |
| ◆受 講 対 象 者 | 市民一般 |
| ◆実 施 場 所 | 富山大学人間発達科学部　2棟2階　調理室 |
| ◆受　講　料 | 7，300 円（受講料納入後、参加を取りやめた場合、受講料は返還できません。） |
| ◆テ キ ス ト | なし |
| ◆そ　の　他 | 調理実習材料費等：9，000円（5回分） |
| ◆申 込 方 法 | 受講申込書に記入のうえ、①直接持参、②郵送、③FAX または E-mail で申込みのいずれかを選択して下さい。<br>なお、申込み者が募集定員を超えた時点で締め切らせていただきます。 |
| ◆申 込 期 間 | 9月9日（火）～9月29日（月） |
| ◆申込み・問合せ先 | 〒930-8555　富山市五福 3190 番地<br>富山大学社会貢献課　地域連携チーム<br>TEL（076）445－6956　FAX（076）445－6033 |
| | E-mail：lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp |

◆講 座 内 容

| 回数 | 期　日 | 題　　目 | 講師氏名 | 所属・職名 | 専攻分野 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 10月　9日（木） | 中世ヨーロッパの食文化概観 | 徳橋　　曜 | 人間発達科学部・教授 | ヨーロッパ中・近世史 |
| 2 | 10月23日（木） | ワインの文化を味わう：ボルドーワイン・セミナー | 武田　眞知子 | ル・ポワソニエ<br>オーナーソムリエール | |
| 3 | 10月30日（木） | 中世ヨーロッパの食を体験する | 徳橋　　曜 | 人間発達科学部・教授 | ヨーロッパ中・近世史 |
| 4 | 11月13日（木） | フランスとイタリアの食卓を体験する　1 | 武田　眞知子　・　徳橋　　曜 | | |
| 5 | 11月20日（木） | フランスとイタリアの食卓を体験する　2 | 武田　眞知子　・　徳橋　　曜 | | |

◆備　　考　①本講座を修了した人には、富山大学から修了証書を授与します。
②本講座は県民カレッジと連携しています。また、本講座の修了者は希望により、県民カレッジから15単位が認定されます。

【体験講座】

# デジタル時代の自叙伝、回想録、写真集などの作り方、保存の仕方、楽しみ方

平成26年10月15日（水）～11月19日（水）
18時15分～20時45分（計6日間15時間）

〈講座概要〉

デジタル・カメラ／ビデオなど普及し、大量のデジタル写真・映像が蓄積され、その整理方法に戸惑っている方や、貴重な本や愛読書、思い出の冊子、雑誌、新聞などの記事を、どのように保存し整理したらよいかを模索している方も多いと思います。

選んだ写真を順序良く並べ、BGM やナレーションを付けて映像にし、撮影したビデオは必要なところを編集し、DVD や Blu-ray Disc に保存します。また、自叙伝や回想録、写真集として出版することも、PDF 化してデジタル保存することもできます。講座では、Movie Maker や Word/PowerPoint/Publisher 2013 などのツールを使って、デジタル時代の記録の作り方、保存の仕方、楽しみ方を体験します。

| | |
|---|---|
| ◆募 集 定 員 | 6名 |
| ◆受 講 対 象 者 | デジタル化して生涯の記録を、自叙伝、回想録、写真集で残したい市民の方で、デジタル技術に興味を持ち、かつ楽しみたい方 |
| ◆実 施 場 所 | 富山大学総合情報基盤センター　1階　会議室 |
| ◆受 講 料 | 7，300 円（受講料納入後、参加を取りやめた場合、受講料は返還できません。） |
| ◆テ キ ス ト | 「自分史の書き方」（立花　隆著、講談社：1，600円+税） |
| ◆そ の 他 | なし |
| ◆申 込 方 法 | 受講申込書に記入のうえ、①直接持参、②郵送、③FAX または E-mail で申込みのいずれかを選択して下さい。<br>なお、申込み者が募集定員を超えた時点で締め切らせていただきます。 |
| ◆申 込 期 間 | 9月12日（金）～10月3日（金） |
| ◆申込み・問合せ先 | 〒930-8555　富山市五福 3190 番地<br>富山大学社会貢献課　地域連携チーム<br>TEL（076）445－6956　FAX（076）445－6033 |
| | E-mail：lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp |

◆講 座 内 容

| 回数 | 期 日 | 題 目 | 講師氏名 | 所属・職名 | 専攻分野 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 10月15日（水） | Word/PowerPoint/Publisher 2013による写真集などの作り方（1） | 高井　正三 | 総合情報基盤センター・教授 | ソフトウェア工学 |
| 2 | 10月22日（水） | Word/PowerPoint/Publisher 2013 による写真集などの作り方（2） | | | |
| 3 | 10月29日（水） | Movie Maker 2012 による写真、映像から思い出のムービー作成（1） | | | |
| 4 | 11月　5日（水） | Movie Maker 2012 による写真、映像から思い出のムービー作成（2） | | | |
| 5 | 11月12日（水） | 自分の自叙伝，回想録、写真集を作成し、出版や媒体に保存する | | | |
| 6 | 11月19日（水） | 制作作品を発表し、相互評価を行い、これからの記録のあり方、楽しみ方を考察する | | | |

◆備　　考　①本講座を修了した人には、富山大学から修了証書を授与します。
②本講座は県民カレッジと連携しています。また、本講座の修了者は希望により、県民カレッジから15単位が認定されます。

【体験講座】

# 小学校図画工作科：ものづくりの楽しみ

平成26年11月13日（木）～12月18日（木）
18時30分～20時30分（計6日間12時間）

〈講座概要〉

ものをつくることの楽しさを忘れてはいませんか？　大人の制作としての彫刻や工芸の世界に入ることもよいのですが、その前の小学校の段階をもう一回経験してみませんか。この講座では、現在使われている小学校の図画工作の教科書の題材を体験して、子どものものづくりなどを楽しみます。子ども心にかえることで、人がものをつくることの意味を考え直してみましょう。

| | |
|---|---|
| ◆募 集 定 員 | 20名 |
| ◆受 講 対 象 者 | 小学校の教員または，小学生のものづくりに興味のある方 |
| ◆実 施 場 所 | 富山大学人間発達科学部　3棟5階　図画工作室 |
| ◆受　講　料 | 7，300 円（受講料納入後、参加を取りやめた場合、受講料は返還できません。） |
| ◆テ キ ス ト | なし |
| ◆そ　の　他 | 材料費（造形粘土、板材）：1，500円 |
| ◆申 込 方 法 | 受講申込書に記入のうえ、①直接持参、②郵送、③FAX または E-mail で申込みのいずれかを選択して下さい。<br>なお、申込み者が募集定員を超えた時点で締め切らせていただきます。 |
| ◆申 込 期 間 | 10月10日（金）～10月31日（金） |
| ◆申込み・問合せ先 | 〒930-8555　富山市五福 3190 番地<br>富山大学社会貢献課　地域連携チーム<br>TEL（076）445－6956　FAX（076）445－6033 |
| | E-mail：lifelong@ctg.u-toyama.ac.jp |

◆講 座 内 容

| 回数 | 期　日 | 題　　目 | 講師氏名 | 所属・職名 | 専攻分野 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 11月13日（木） | 2年：ストローを使ったおもちゃ | 隅　敦 | 人間発達科学部・教授 | 美術科教育 |
| 2 | 11月20日（木） | 3年：合成粘土を使って生まれる形 | | | |
| 3 | 11月27日（木） | 4年：空き箱や段ボールを用いたころがるおもちゃ | | | |
| 4 | 12月　4日（木） | 5年：簡単アニメーション　デジタルカメラを使って | | | |
| 5 | 12月11日（木） | 6年：板材を使ったパズル（1） | | | |
| 6 | 12月18日（木） | 6年：板材を使ったパズル（2） | | | |

◆備　　考　①本講座を修了した人には、富山大学から修了証書を授与します。
②本講座は県民カレッジと連携しています。また、本講座の修了者は希望により、県民カレッジから10単位が認定されます。

【体験講座】

# テラコッタ頭像制作

平成26年10月2日（木）～11月27日（木）
18時00分～20時00分（計9日間18時間）

〈講座概要〉

モデルを観ながらテラコッタ用粘土で頭像をつくり、制作後は焼成して仕上げます。頭像が持つ量感や骨格などの基礎を押さえながらも量塊的な魅力が表現できるような彫刻美に取り組みます。

| | |
|---|---|
| ◆募 集 定 員 | 15名（募集定員を超えた場合は抽選） |
| ◆受 講 対 象 者 | 市民一般 |
| ◆実 施 場 所 | 富山大学高岡キャンパス　彫塑室 |
| ◆受　講　料 | 8，300 円（受講料納入後、参加を取りやめた場合、受講料は返還できません。） |
| ◆テ キ ス ト | なし |
| ◆そ　の　他 | シュロ縄、切りがね、石膏、材木：4，500円 |
| ◆申 込 方 法 | 受講申込書に記入のうえ、①直接持参、②郵送、③FAX または E-mail で申込みのいずれかを選択して下さい。<br>なお、申込み者が募集定員を超えた場合は、抽選とさせていただきます。<br>抽選日：9月24日（水）・・・受講者決定後、応募者全員へ郵送でお知らせします。 |
| ◆申 込 期 間 | 9月2日（火）～9月22日（月） |
| ◆申込み・問合せ先 | 〒933-8588　高岡市二上町 180 番地<br>富山大学芸術文化学部総務課　総務・研究協力チーム<br>TEL（0766）25－9138　FAX（0766）25－9212 |
| | E-mail：shougai@adm.u-toyama.ac.jp |

◆講 座 内 容

| 回数 | 期　日 | 題　　目 | 講師氏名 | 所属・職名 | 専攻分野 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 10月 2日（木） | デッサン、テラコッタ頭像制作 | | | |
| 2 | 10月 9日（木） | テラコッタ頭像制作 | | | |
| 3 | 10月16日（木） | | | | |
| 4 | 10月23日（木） | | 後藤　敏伸 | 芸術文化学部・教授 | 彫刻・環境造形 |
| 5 | 10月30日（木） | テラコッタ頭像制作<br>中間講評 | 平田　昌輝 | 芸術文化学部・講師 | 彫刻 |
| 6 | 11月 6日（木） | テラコッタ頭像制作 | 米納　宗宏 | 彫刻家 | 彫刻・型取り |
| 7 | 11月13日（木） | | | | |
| 8 | 11月20日（木） | | | | |
| 9 | 11月27日（木） | 講評 | | | |

◆備　　考　①本講座を修了した人には、富山大学から修了証書を授与します。
②本講座は県民カレッジと連携しています。また、本講座の修了者は希望により、県民カレッジから15単位が認定されます。

◆共催
高岡市教育委員会

【体験講座】

# テンペラ画

平成26年10月20日（月）～11月27日（木）
18時00分～21時00分（計10日間30時間）

〈講座概要〉

本講座は、練りこみテンペラ画の実技を通して、その技法と特性を理解し、個々の表現活動へ結びつけることを目的としています。

白亜地の水性下地キャンバスを作製し、制作を行います。

| | |
|---|---|
| ◆募 集 定 員 | 16名 |
| ◆受 講 対 象 者 | 市民一般 |
| ◆実 施 場 所 | 富山大学高岡キャンパス　H182、H183、B2-113 |
| ◆受　講　料 | 10，300 円（受講料納入後、参加を取りやめた場合、受講料は返還できません。） |
| ◆テ キ ス ト | なし |
| ◆そ　の　他 | 材料費（顔料、筆、キャンバス代等）：約15，000円 |
| ◆申 込 方 法 | 受講申込書に記入のうえ、①直接持参、②郵送、③FAX または E-mail で申込みのいずれかを選択して下さい。<br>なお、申込み者が募集定員を超えた時点で締め切らせていただきます。 |
| ◆申 込 期 間 | 9月19日（金）～10月10日（金） |
| ◆申込み・問合せ先 | 〒933-8588　高岡市二上町 180 番地<br>富山大学芸術文化学部総務課　総務・研究協力チーム<br>TEL（0766）25－9138　FAX（0766）25－9212 |
| | E-mail：shougai@adm.u-toyama.ac.jp |

◆講 座 内 容

| 回数 | 期　日 | 題　　目 | 講師氏名 | 所属・職名 | 専攻分野 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 10月20日（月） | テンペラ画技法と基底材について<br>キャンバスへの下地拵え<br>メディウム作り<br>制作準備 | 安達　博文<br><br>藤井　　武 | 芸術文化学部・教授<br><br>春陽会会員 | 絵画<br><br>絵画 |
| 2 | 10月23日（木） | 下塗り<br>エスキース制作・素描 | | | |
| 3 | 10月27日（月） | 彩色（キャンバス） | | | |
| 4 | 10月30日（木） | | | | |
| 5 | 11月　6日（木） | | | | |
| 6 | 11月10日（月） | | | | |
| 7 | 11月13日（木） | | | | |
| 8 | 11月17日（月） | | | | |
| 9 | 11月20日（木） | 彩色（キャンバス）完成 | | | |
| 10 | 11月27日（木） | 講評 | | | |

◆備　　考　①本講座を修了した人には、富山大学から修了証書を授与します。
②本講座は県民カレッジと連携しています。また、本講座の修了者は希望により、県民カレッジから30単位が認定されます。

◆共催
高岡市教育委員会